

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【公開番号】特開2011-248607(P2011-248607A)

【公開日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-049

【出願番号】特願2010-120748(P2010-120748)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 8 0 Z

G 0 6 F 3/048 6 5 6 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月24日(2013.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

医療情報が登録されたデータベースに対してアクセス可能な情報処理装置であって、
設定された表示候補項目を記憶する記憶手段と、
前記データベースの検索に係る検索条件を取得する検索条件取得手段と、
前記検索条件を用いて、前記データベースに対する検索処理要求を作成するクエリ作成手段と、

前記検索処理要求に対する検索結果の医療情報に含まれる、前記表示候補項目に対応する情報を、前記検索処理要求に対する検索結果に応じた並び順で表示させる表示制御手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

医療情報が登録されたデータベースに対してアクセス可能な情報処理装置であって、
前記データベースへのアクセス情報に応じてそれぞれ設定された表示項目及び表示候補項目を記憶する記憶手段と、

前記アクセス情報を取得するアクセス情報取得手段と、

前記データベースの検索に係る検索条件を取得する検索条件取得手段と、

前記アクセス情報に対応する前記表示項目及び前記表示候補項目と、前記検索条件とを用いて、前記データベースに対する検索処理要求を作成するクエリ作成手段と、

前記検索処理要求に対する検索結果に応じて前記表示候補項目の中から表示する項目を選択する項目選択手段と、

前記検索結果として得られた情報のうち、前記アクセス情報に対応する前記表示項目及び前記項目選択手段により選択された項目の情報を表示させる表示制御手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 3】

前記検索処理要求に応じて得られた複数の医療情報間の違いに基づいて、表示する項目に優先度を付与する処理手段を備えることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記データベースに格納された複数の医療情報の少なくとも1つは、前記表示候補項目のそれぞれに対応する情報を含み、

前記検索処理要求に応じて得られた複数の医療情報のうち少なくとも2つの医療情報が1の表示候補項目について異なる情報を有し、かつ他の表示候補項目について同一の情報を有している場合に、当該1の表示候補項目に当該他の表示候補項目よりも高い優先度を付与する処理手段を備えることを特徴とする請求項1又は2記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記表示制御手段は、前記医療情報を、高い優先度が付与された前記表示候補項目に対応する情報から順に並べて表示させることを特徴とする請求項3又は4記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記表示制御手段は、前記検索結果として得られた情報のうち、前記表示候補項目の中から情報量の利得が大きい順に選択した項目の情報を表示させることを特徴とする請求項1～5の何れか1項に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記検索条件で項目の情報が一意に特定される場合には、当該項目を、情報を表示する項目の選択に係る処理の対象からはずすことを特徴とする請求項1～6の何れか1項に記載の情報処理装置。

【請求項8】

前記表示制御手段は、前記情報量の利得が大きい項目のカラムを強調表示させることを特徴とする請求項6記載の情報処理装置。

【請求項9】

前記アクセス情報は、操作者の情報を含むことを特徴とする請求項2記載の情報処理装置。

【請求項10】

前記アクセス情報は、前記データベースに対してアクセスを行う時間又は場所の情報を含むことを特徴とする請求項2又は9記載の情報処理装置。

【請求項11】

設定された表示候補項目を記憶手段に記憶させる記憶工程と、

医療情報が登録されたデータベースの検索に係る検索条件を取得する検索条件取得工程と、

前記検索条件を用いて、前記データベースに対する検索処理要求を作成するクエリ作成工程と、

前記検索処理要求に対する検索結果の医療情報に含まれる、前記表示候補項目に対応する情報を、前記検索処理要求に対する検索結果に応じた並び順で表示させる表示制御工程とを有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項12】

医療情報が登録されたデータベースへのアクセス情報に応じてそれぞれ設定された表示項目及び表示候補項目を記憶手段に記憶させる記憶工程と、

前記アクセス情報を取得するアクセス情報取得工程と、

前記データベースの検索に係る検索条件を取得する検索条件取得工程と、

前記アクセス情報に対応する前記表示項目及び前記表示候補項目と、前記検索条件とを用いて、前記データベースに対する検索処理要求を作成するクエリ作成工程と、

前記検索処理要求に対する検索結果に応じて前記表示候補項目の中から表示する項目を選択する項目選択工程と、

前記検索結果として得られた情報のうち、前記アクセス情報に対応する前記表示項目及び前記項目選択工程にて選択された項目の情報を表示させる表示制御工程とを有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項13】

設定された表示候補項目を記憶手段に記憶させる記憶ステップと、

医療情報が登録されたデータベースの検索に係る検索条件を取得する検索条件取得ステップと、

前記検索条件を用いて、前記データベースに対する検索処理要求を作成するクエリ作成ステップと、

前記検索処理要求に対する検索結果の医療情報に含まれる、前記表示候補項目に対応する情報を、前記検索処理要求に対する検索結果に応じた並び順で表示させる表示制御ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 14】

医療情報が登録されたデータベースへのアクセス情報に応じてそれぞれ設定された表示項目及び表示候補項目を記憶手段に記憶させる記憶ステップと、

前記アクセス情報を取得するアクセス情報取得ステップと、

前記データベースの検索に係る検索条件を取得する検索条件取得ステップと、

前記アクセス情報に対応する前記表示項目及び前記表示候補項目と、前記検索条件とを用いて、前記データベースに対する検索処理要求を作成するクエリ作成ステップと、

前記検索処理要求に対する検索結果に応じて前記表示候補項目の中から表示する項目を選択する項目選択ステップと、

前記検索結果として得られた情報のうち、前記アクセス情報に対応する前記表示項目及び前記項目選択ステップにて選択された項目の情報を表示させる表示制御ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る情報処理装置は、医療情報が登録されたデータベースに対してアクセス可能な情報処理装置であって、設定された表示候補項目を記憶する記憶手段と、前記データベースの検索に係る検索条件を取得する検索条件取得手段と、前記検索条件を用いて、前記データベースに対する検索処理要求を作成するクエリ作成手段と、前記検索処理要求に対する検索結果の医療情報に含まれる、前記表示候補項目に対応する情報を、前記検索処理要求に対する検索結果に応じた並び順で表示させる表示制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、検索結果の表示を適切に行うことができ、検索結果として得られる複数の医療情報を最大限識別可能なようにして表示を行うことが可能になり、目的とする情報を効率よく取得することが可能となる。